



平素は、本校教育に、ご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。この学校評価アンケートは、児童・保護者・学校の三者で行い、年間2回実施を予定しています。第1回学校評価アンケートの結果をお知らせします。

## 令和7年度 久我の杜小学校 第1回学校評価



### 学習面



	児童			
	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
先生や友だちの話を意見を最後まで聞いている。	48%	46%	5%	1%
授業中、自分の思いや考えを発表している。	35%	33%	23%	9%
学校の授業はよくわかる。	55%	35%	9%	1%
進んで読書をしている。	43%	30%	20%	8%
家庭で、毎日学習をしている。	50%	32%	9%	9%
	~30分	30分~1時間	1時間~1時間半	1時間半以上

	保護者			
	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
先生や友だちの話を意見を最後まで聞くよう声をかけている。	22%	66%	10%	2%
自分の思いや考えを伝えるように促している。	24%	66%	9%	1%
学習内容をよく理解していると感じる。	13%	64%	20%	3%
進んで読書するような環境づくりを心がけている。	8%	21%	50%	21%
家庭でどれぐらいの時間、学習しているか。	38%	50%	9%	3%
	~30分	30分~1時間	1時間~1時間半	1時間半以上

	教職員			
	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
先生や友だちの話を意見を最後まで聞くよう指導している。	32%	68%	0%	0%
自分の思いや考えを伝えるように工夫している。	11%	89%	0%	0%
わかりやすい授業を行うように心がけている。	11%	86%	3%	0%
読書の習慣が定着するように、取り組んでいる。	7%	50%	36%	7%
家庭学習に取り組むように、声かけや課題の出し方に工夫している。	14%	82%	4%	0%

### ☆児童アンケートより

「先生や友だちの話を最後まで聞いている」が94%、「学校の授業はよくわかる」が90%と高く、学習への前向きな姿勢がうかがえます。一方で、「授業中に自分の考えを発表している」は68%にとどまり、発言に苦手意識を持つ児童がいることが分かりました。また、家庭学習は「30分以内」が多く、読書習慣に課題があります。今後も、安心して発言できる環境づくりや、家庭での学習・読書習慣の定着を目指して工夫していきます。

### ☆保護者アンケートより

子どもが「話を最後まで聞く」「自分の考えを伝える」ことはよくできているとの回答が多く、コミュニケーション面での成長がうかがえます。一方、「読書の習慣づくり」は半数が「あまりできていない」と答え、児童アンケートと同じく課題となっています。家庭学習時間は30分~1時間が中心で、学習習慣はおおむね定着していることがわかります。

### ☆教職員アンケートより

学習面では「話を最後まで聞く」「自分の考えを伝える」「わかりやすい授業」「家庭学習への声かけ」など、多くの取組がしっかり意識して行われていることがわかりました。一方で、児童・保護者が感じているのと同様に、「読書の習慣づけ」には課題があり、今後さらに工夫が必要です。子どもたちが学びを楽しみ、読書にも親しめるよう、学校全体で取組を進めています。

# 生活面



	児童			
	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
先生や友だちに大切にされている。	60%	32%	6%	2%
人を大切にした言葉づかいや行動をしている。	48%	43%	7%	2%
困ったことは、先生や家族に相談している。	49%	32%	13%	5%
自分からあいさつしている。	44%	31%	16%	9%
たくさんの先生が自分に関わってくれている。	49%	39%	9%	4%

	保護者			
	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
先生や友だちに大切にされると感じる。	20%	71%	8%	1%
人を大切にした言葉づかいや行動を意識させている。	20%	67%	12%	1%
子どもが話しやすい雰囲気をつくるようにしている。	28%	64%	7%	1%
自分からあいさつするよう働きかけている。	32%	57%	11%	0%
教職員がチームとなり、子どもに関わっている。	21%	69%	9%	1%

	教職員			
	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
児童の人間関係に心を配り、児童理解に努めている。	14%	86%	0%	0%
人を大切にした言葉づかいや行動をするように指導している。	18%	82%	0%	0%
子どもたちが話しやすい雰囲気をつくっている。	32%	64%	4%	0%
進んであいさつをつるよう働きかけている。	14%	82%	4%	0%

## ☆児童アンケートより

人間関係や安全面は良好で、多くの児童が「先生や友だちに大切にされている」と感じています。一方で、「自分からあいさつをしている」や「困ったときに相談している」では課題が見られました。あいさつや相談する力は、家庭と学校の両方で育てることが大切です。学校でも児童が安心して過ごせる環境づくりを進めていきます。

## ☆保護者アンケートより

子どもが「先生や友達に大切にされている」「話しやすい雰囲気がある」との回答が9割以上で、学校生活に安心感があることが分かりました。また、「あいさつをするよう働きかけている」も高評価でした。一方、「人を大切にした言葉づかいや行動」や「教職員がチームとなり子どもに関わっている」では、1割前後「あまりできていない」との回答があり、今後、学校の体制として改善が必要だと考えています。

## ☆教職員アンケートより

子どもたちが安心して過ごせるような取組をしっかり意識していることがわかりました。「人間関係への配慮」や「言葉づかいの指導」は、ほとんどの教職員ができていると答えています。また、「話しやすい雰囲気づくり」や「挨拶の働きかけ」も高い割合で実践されています。これからも、子どもたちとの対話を通して、子どもたちが笑顔で過ごせる学校づくりを進めていきたいと思います。

## ☆地域の方々より

- ・あぶない遊び方をしないように気をつけてほしいです。
- ・登下校時、あいさつが返ってこないことがあります。
- ・交通ルールが変わってきているので、子どもたちにわかるように伝えてほしい。



ご多忙の中、学校評価へのご協力ありがとうございました。学校評価の内容を踏まえ、今後の学校運営に生かしていきたいと思います。今後とも、本校教育に何卒ご理解ご協力いただきますよう、お願ひいたします。